

## B型肝炎ウイルスと遺伝子型

外科

B型肝炎ウイルスには、その遺伝子型(ジェノタイプ)によって、AからHまでのタイプがあります。日本では、従来ほとんどがジェノタイプBやCでしたが、近年では欧米に多いジェノタイプAのB型肝炎が増えています。ジェノタイプBやCのB型肝炎では、成人になって感染した場合に肝炎が慢性化することはほとんどありません。しかし、ジェノタイプAのB型肝炎では慢性化する可能性が高いため、注意が必要です。また、ジェノタイプA・Bではインターフェロン療法の効果が比較的期待でき、本年3月に改訂されたB型肝炎慢性肝炎の治療ガイドラインにより、ジェノタイプ判定をした上で治療を決定します。ジェノタイプA・Bでは、年齢にかかわらず可能な限りインターフェロン治療を

岡本 博司 さん  
国吉病院 消化器内科部長



第1選択とするこ  
とが望ましいとさ  
れ、本年5月から  
HBVジェノタイ  
プ判定検査も保険  
でできるよう  
なっています。